滋賀県社会教育委員会議 次第

日時 平成20年5月1日(木)

16:00~17:00

場所 大津合同庁舎7A会議室

1 開 会

生涯学習課長挨拶

社会教育委員会議代表挨拶

2 議事

平成20年度社会教育関係団体・機関等の補助金交付について

3 その他

情報交換

4 閉 会

【添付資料】

平成20年度社会教育関係団体・機関等の補助金交付について 【その他の配付物】

県政プラスワン(平成19年11月号)の写し

「滋賀の生涯学習・社会教育」(平成20年度版)

「あなたの学びを応援します」リーフレット

「淡海生涯カレッジ」リーフレット

「しが子どもの世紀推進事業」リーフレット

「滋賀県家庭教育啓発資料」リーフレット

「通学合宿」リーフレット

滋賀県社会教育委員会議 臨時全体会 会議概要

期日:平成20年5月1日(木)

場所:合同庁舎7A会議室

1 開 会

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課長挨拶

2 議事

平成20年度社会教育関係団体・機関等の補助金交付について

- 3 その他
- 4 閉 会

生涯学習課長挨拶

みなさん、こんにちは。生涯学習課長の関でございます。委員の皆さま方には、公私とも何かと ご多用なところ、誠に急な会議の設定ではございましたが、臨時全体会を開催させていただきまし たところ、ご出席をいただきまして、厚くお礼申し上げます。昨年度に引き続き、滋賀県の生涯学 習、社会教育の推進に全力を尽くしてまいりますので、皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

今期の委員の皆さまには、「滋賀の図書館のあり方」に関する専門委員会と「家庭と地域の教育力の向上」に関する専門委員会の2つの委員会を組織いただき、本県の教育行政の基本目標であります「未来をつくる心豊かでたくましい人づくり」のための7つの重点分野のうち、生涯学習社会づくりに関わる図書館のあり方、並びに、家庭と地域の教育力の向上に関しまして、熱心にご議論をいただき、2つの答申をいただいたことに対しまして、重ねてお礼申し上げます。

ご提出いただいた答申をもとに、「滋賀の図書館のあり方に関する指針」の策定や「家庭と地域の教育力の向上」に関する今後の施策に反映できるよう取り組んでいるところでございます。皆さま方におかれましては、今後もその進捗状況の見届けをいただきますようよろしくお願いします。

さて、本県の財政事情につきましては、前回の全体会の際にもお話をさせていただいたところでございますが、平成20年度で約400億円、21年度で約460億円、22年度で約450億円の財政不足が生じる見込みで、まさに「非常事態」ともいうべき危機的な状況にありますが、次代を担う子どもたちを育てていくことや生涯学習・社会教育を推進していくことは、われわれに課せられた重大な責務であり、今後とも関係機関・諸団体との緊密な連携のもと、事業の推進にあたって参りたいと考えております。

本日の会議では、社会教育法第13条「社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議の意見を聴いて行わなければならない」に則り、平成20年度社会教育関係団体・機関等の補助金の交付について、ご意見をお聞かせいただくこととしております。短時間ではありますが、忌憚のないご意見をお聞かせいただきたいと思います。どうかよろしくお願いします。

議事の概要

平成20年度社会教育関係団体・機関等の補助金交付についての審議

【代表】

それでは、議題となっています平成20年度社会教育関係団体・機関等の補助金交付について、 審議を行いたいと思います。それでは事務局から説明をお願いします。

【事務局】

平成20年度社会教育関係団体・機関等の補助金交付について、資料(別添)をもとに説明した。

【代表】

では、委員の皆さんから、ご質問やご意見をお出しください。

【委 員】

質問が2つあります。一つはそれぞれの団体毎の前年度との増減額はどのようになっているのか という点、もう一つは、滋賀県青少年育成県民会議の具体的な事業内容を教えてください。

【事務局】

一点目の補助金の増減額については、それぞれの団体毎に平成19年度の補助金の額との差額について説明した。二点目については、青少年育成県民会議推進事業費補助金と非行防止対策事業費補助金の具体的な内容について説明した。

【委 員】

質問が2つあります。一つは教育委員会から知事部局への社会教育関係団体への補助金の流し方について、もう一つは滋賀県青少年育成県民会議の事業内容の「中学生広場」について、その所管が生涯学習課になっていることについて説明をお願いします。

【事務局】

一点目の知事部局での補助金執行については、平成15年度に青少年対策業務を知事部局に移管 した経緯と教育委員会から子ども・青少年局へ事務委任している内容について説明し、現在、青少 年に関する事業については、子ども・青少年局で補助金の執行をしていることについて説明した。 二点目の「中学生広場」については、過去10年間、県教委の事業として開催してきた経緯とそこ で得られた成果を説明し、実施主体を移管したことについて説明した。



【委 員】

近江の子リーダー養成研究会の具体的 な活動内容について、説明をお願いしま す。

【事務局】

青少年リーダーの育成に関わる活動概要と補助額の減額の理由等について説明 した。

【委 員】

滋賀県地域女性団体連合会の加盟数の 推移について、説明をお願いします。

【委 員】

市町村合併の影響もあり、加盟する団体や 人数が変動してきていることについて、女性 団体連合会に所属する委員から説明がされた。

【委 員】

社会教育関係団体・機関等の補助金交付の 先の見通しについて説明をお願いします。

【事務局】

生涯学習課の所管する関係団体へは、財政 改革プログラムも踏まえて、それぞれの団体



に個別に今後の見通しを話してきた経緯について説明した。ただ、あくまで21年22年の予算編成によることであり保証はできないが、事務局としては確保していきたいという考えを説明した。

【委 員】

全国青年大会助成事業費補助金の内容について、説明をお願いします。

【事務局】

滋賀県青年大会より選ばれた青年達が、全国青年大会に県代表として参加するための事業であることについて説明した。

【代表】

それでは、他にご意見がなさそうですので、この議題についてはこれで終えたいと思います。 折角の機会ですので、残りの時間については情報交換を図りたいと思います。

《情報交換》

【事務局】

谷口代表ご苦労様でした。委員の皆様、ありがとうございました。それでは、これをもちまして、 滋賀県社会教育委員会議臨時全体会を終わらせていただきます。今期委員の任期については、7月 1日までとなっておりますが、今後とも皆様のお力添えをよろしくお願いします。これにて閉会と させていただきます。





平成20年度 社会教育関係団体・機関等の補助金交付について

(単位:千円)

[No. 1]

No	団体・機関名	代表者名・職名	事務局所在地	補助金名	補助対象となる事業	始期	補助率	金額
1	滋賀県公民館連絡 協議会	塚本信雄・会長	大津市京町4-1-1 県生涯学習課内	滋賀県公民館連絡協議 会事業費補助金	県内の公民館等が相互の連絡を図り、その活動を促 進するために行う事業	S26	定額	280
2	滋賀県PTA連絡 協議会	未定・会長 平成20年度改選	大津市京町4-1-1 県生涯学習課内	滋賀県PTA連絡協議 会事業費補助金	県内の幼・小・中PTAの連携と会員の資質の向上、指導者の育成等を図るために行う事業	S47	定額	400
3	滋賀県公立高等学 校PTA連合会	護法良憲・会長	大津市膳所2丁目11-1 県立膳所高等学校内	滋賀県公立高等学校 P T A連合会事業費補助 金	県内の公立高等学校PTA相互の親睦・連携をとり高等学校教育の向上発展を図り、民主教育の振興に寄与するとともに、青少年の健全育成のための事業を行う事業	S47	定額	150
4	滋賀県特別支援学 校PTA連絡協議 会	宇野章子・会長	草津市笠山8丁目3-111 県立草津養護学校内	滋賀県特別支援学校 P TA連絡協議会事業費 補助金	特別支援学校PTAの相互の連絡調整と特別支援教育の 健全な発展を図るために行う事業	S59	定額	100
5	滋賀県地域女性団 体連合会	中野璋代・会長	近江八幡市鷹飼町105-2 婦人会館内	滋賀県地域女性団体連合会事業費補助金	構成団体の連絡と融和を図り、その育成に努めるとともに、地域社会の向上発展に寄与するため実施する事業	S24	定額	900
6	財団法人滋賀県婦人会館	中野璋代・理事長	近江八幡市鷹飼町105-2 婦人会館内	(財)滋賀県婦人会館 ゼミナール事業費補助 金	県内の女性が、教養講座等で研修と交流を深めると ともに、学習意欲の高揚に努めるよう(財)滋賀県 婦人会館において実施する次の事業 ①しが元気セミナー事業(県内5ブロック) ②婦人会館文化講座事業 ③婦人会館のつどい事業 ④広報事業	H 1	定額	400
7	滋賀県社会教育研 究会	奥川喜四郎・会長	甲良町在士353 甲良町教育委員会内	滋賀県社会教育研究会 事業費補助金	市町の社会教育の振興・充実を図るために行うブロック別研修会および会員の研修事業	Н9	定額	150
8	滋賀県社会教育委員連絡協議会	未定・会長 平成20年度改選	大津市京町4-1-1 県生涯学習課内	滋賀県社会教育委員連絡協議会事業費補助金	社会教育委員の職務を遂行するに必要な連絡協議及 び研修会、社会教育振興のための調査・研究・その 他社会教育振興に必要と認められる事業	S49	定額	280
9	滋賀県同和教育推進協議会	冨田多惠子・会長	大津市におの浜4-1-6 (財)滋賀県人権センター内	滋賀県同和教育推進協 議会事業費補助金	市町人権・同和教育推進協議会等の連絡調整・指導者育成に関する事業 人権意識の高揚にかかわる研究協議及び活動・交流 ・研修に関する事業	S53	定額	900

平成20年度 社会教育関係団体・機関等の補助金交付について

[No. 2]

No	団体・機関名	代表者名・職名	事務局所在地	補助金名	補助対象となる事業	始期	補助率	金額
10	滋賀県青年団体連合会	船川泰裕・会長	大津市唐橋町23-3 青年会館内	青年社会参加活動促進 事業費補助金	青年の自主的な社会参加を促進するために、青年自らが企画・運営する事業 ①青年社会参加実践活動 ②青年社会参加活動研修事業	Н8	定額	710
11				全国青年大会助成事業 費補助金	滋賀県青年大会より選ばれた青年達が、全国青年大会に滋賀県代表として参加するための事業	S27	定額	1, 480
12				滋賀県青年大会負担金	県内の青年があいつどい、スポーツ・文化各種の発表を通じて、相互に理解と連携を深めるために実施する県大会事業	S27	定額	400
13	滋賀県青少年団体 協議会	大橋保治・会長	大津市京町4-1-1 県子ども・青少年局内	滋賀県青少年団体協議 会事業費補助金	青年の健全育成のため、県域青少年団体の連絡調整 を図り、それぞれの団体活動の充実発展を図るため に行う事業に要する経費	S44	定額	180
14	滋賀県子ども会連合会	安部 侃・会長	大津市京町4-3-28 県子ども・青少年局 分室内	滋賀県子ども会連合会 事業費補助金	次代を担う少年少女の健全育成をめざす子ども会活 動の充実、指導者の育成、組織の拡大を図るために 行う事業	S56	定額	300
15	日本ボーイスカウ ト滋賀連盟	山本健二・理事長	大津市京町4-3-28 県子ども・青少年局 分室内	日本ボーイスカウト滋 賀連盟事業費補助金	ボーイスカウト滋賀活動を通して、青少年の健全な 育成をめざすとともに、国際人として世界に通用す るよき社会人を育成するための事業	S48	定額	680
16	ガールスカウト日 本連盟滋賀県支部	木村悦子・支部長	大津市京町4-3-28 県子ども・青少年局 分室内	ガールスカウト日本連 盟滋賀県支部事業費補 助金	次代を担う少女たちの健全な育成をめざすガールス カウト活動の充実、リーダーの養成、組織の拡大を 図るための事業	S46	定額	450
17	(財) 滋賀県青年 会館	岩永峯一・理事長	大津市唐橋町23-3 青年会館内	滋賀県青年会館ゼミナ ール事業費補助金	青年会館を拠点に、研修や交流等の事業を実施し青 少年団体及び青少年指導者を育成するために行う事 業	S49	定額	710
18				滋賀県青少年センター 事業推進費補助金	青少年健全育成に関する事業の効果的な推進と指導 体制の充実・強化を図るために実施する事業	S53	定額	530
19				湖北青年会館活動促進 事業費補助金	湖北の青年活動の拠点として青少年が地域づくりに 参画する態度や資質を育成するために行う事業	H4	定額	600

(単位:千円)

平成20年度 社会教育関係団体・機関等の補助金交付について

(単位:千円)

[No. 3]

No	団体・機関名	代表者名·職名	事務局所在地	補助金名	補助対象となる事業	始期	補助率	金額
20	滋賀県青少年育成県民会議	大久保昭教・会長	大津市京町4-3-28 県子ども・青少年局 分室内	青少年育成県民会議推 進事業費補助金	青少年育成県民会議の事務局の運営、豊かな心をは ぐくむ家庭づくり運動推進事業等、青少年の健全な 育成に必要な諸事業	S46	定額	9, 178
21				非行防止対策事業費補 助金	少年非行の総量を抑制するため施策として特に初発型非行の中でも万引き非行に焦点をあて、これの防止を図る事業	S58	定額	1, 340
22			大津市京町4-1-1 県生涯学習課内	「中学生広場」開催事 業補助金	青少年の健全育成を図るため、中学生に対して日頃 感じていることや将来の夢等を発表し合う場を設定 し、中学生自身の心のふれあいを広げるとともに、 意見を聞く大人への中学生理解を深めることを目的 とする事業	H20	定額	350
23	近江の子リーダー 養成研究会	薬師寺祐爾・会長	京都市山科区 東野八反畑町47	青少年活動リーダー養 成事業補助金	様々な体験活動や異年齢交流による集団活動を通し て社会に貢献する青少年リーダーの育成を図る事業	H18	1/2	550